

運 営 推 進 会 議 報 告 書

開催予定日時 令和2年03月16日(月)		時 分～	時 分
資料配布者		議 題	
利用者	1名	・デイサービス事業報告	
学職経験者	1名	・令和2年4月より社名変更及び加算追加について	
市職員	1名	・職場体験受け入れについて	
地域包括支援センター	1名	・ヒヤリハット報告	
事業所	1名		
資料配布内容			
<p>1. 運営状況報告</p> <p>登録者数：令和2年3月1日時点の利用者数 介護度別</p> <p>利用者合計：104名</p> <p>介護度：介護1（30名）、介護2（10名）、介護3（0名）、介護4（4名）、介護5（1名）</p> <p>支援1（16名）、支援2（25名）、事業対象者（18名）</p> <p>従業員数：管理者1名、生活相談員2名、看護師2名、理学療法士1名、介護士5名、運転士1名</p> <p>2. 本社工名変更について</p> <p>東海電気株式会社は、令和2年4月1日より下田工業株式会社と合併し「下田工業株式会社」となります。</p> <p>3. 口腔機能加算について</p> <p>口腔機能訓練の必要性は重要であると考え、令和2年4月より口腔機能向上トレーニングを行います。それに伴いまして、口腔機能向上加算をいただくことになりました。</p> <p>4. 職場体験受け入れについて</p> <p>昨年11月に中学生の職場体験の受け入れを行いました。学生との会話や体操を通じ、ご利用者様が若い世代との交流を図る機会になりました。学生は最終日には車椅子での車の昇降体験をしていただき介護を少しでも知っていただく機会になりました。</p> <p>5. ヒヤリハット報告</p> <p>① 運動評価時</p> <p>② 送迎時</p> <p>③ 送迎車</p>			

※運営推進会議はコロナウイルス感染予防対策といたしまして、今回は開催を中止させていただきました。会議で予定しておりました報告内容を参加予定者に配布し、ご意見をいただきました。

6. ご意見

- ・利用者の身体機能が重度化・多様化する中、将来に向けたリハビリ（筋力増強、バランス機能向上など）と現在困っていることに対するリハビリ（動作方法の工夫や自具、補助具の利用など）の2面から自立に取り組んでいることはとても理にかなっているし、重要なことと思います。また、そのレベルアップを目的に教育を行っていることも大切なことであると思います。

- ・ヒヤリハットについて利用者のこれまでの状態から可能と判断し、少し手を離れた際に起こった転倒事故も報告されています。防止策にも挙げていただいた通り、もしものことを想定し、介助していただくことが大切だと思います。

- ・トレーニングマシンが豊富でその人に合った運動リハビリができるとのことで地域からの信頼が厚く評判が高いです。今後も引き続きよろしくをお願いします。

- ・積極的にお試しサービスの受け入れや利用者その人に合わせた柔軟な対応をしていただき感謝しています。

- ・昨今の感染予防対策として4月からの「口腔ケア加算」に伴う担当者会議の開催は難しいと思いますが、本人・ご家族の了解を得ることができれば算定をよろしくをお願いします。

- ・ヒヤリハットは対応策にて今後の大きな事故が軽減できると思います。

- ・退院後は1ヶ月家で何もせずに過ごしていたらどんどん悪くなっていった。笑笑音に来るようになってマシンやトレーニングを行っているとお手の力がつき、前は下に座ったら起き上がれなかったが、今では時間はかかるが起き上がることができるようになった。

- ・以前、トレーニングジムに通っていたが、無理なことをしたせいで余計に悪くなってしまったが、笑笑音では私に合わせてトレーニングをしてくれるから良いと思う。家において自分だけの力では良くならないと思う。目標は杖なしで歩けるようになりたいです。

運 営 推 進 会 議 名 簿

事業所番号	2372302303
事業所名称	デイサービス笑笑音 品野
担当・連絡先	若林信子（相談員） 0561-57-7882

氏 名	構 成 区 分	職 名 等
下野俊哉	当該事業について知見を有する者	学歴経験者
本間もと子	ご利用者	
常川侑希	市職員	
塚本修二	民生委員	
小林智博	地域包括支援センター	ケアマネージャー
若林信子	事業所	相談員

※1 「構成区分」欄には、利用者及び利用者の家族、地域住民の代表者、当該事業について知見を有する者、市職員、地域包括支援センターの別を記入して下さい。

※2 「職名等」には、町内会の役員、民生委員、老人クラブ、医師、学歴経験者、福祉事業関係者等を記入して下さい。